八尾市見守り推進事業検証委員会設置要綱

(設 置)

第1条 市は、八尾市見守り推進事業実施要綱第2条第3号ならびに第4条第3号に基づき、八尾市見守り推進事業検証委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

(検討事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について第三者の立場から監督・助言・調査及び検討を行うものとする。

- (1) 八尾市見守り推進事業（以下、「事業」という。）のあり方に関する事項
- (2) 個別ケースにおける専門的知見を要する事項
- (3) 個別ケースにおける金銭の履行状況等の進捗管理
- (4) 後見制度等他の制度やサービスへのつなぎ等の検討及び提言
- (5) その他事業に関し必要な事項

(構 成)

第3条 委員会委員は、別表1に定める関係機関の者のうちから市長が委嘱した者とする。

(任 期)

第4条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(座 長 等)

第5条 委員会に座長を1名置く。

2 座長は、委員の互選により選出し、会務を統括する。

3 座長に事故があるときは、他の委員がその職務を代理する。

(委員会の運営)

第6条 委員会は、第3条の委嘱を受けた者のうちから必要に応じて座長が招集する。

2 委員会の会議は、原則非公開とする。

(オブザーバー)

第7条 座長が必要と認めたときは、オブザーバーの出席を求めることができる。

2 オブザーバーは、委員会において意見を述べることができる。

3 前項の規定によるオブザーバーの謝礼の額は、第9条に規定する額を上限として市長が定める額を支給する。

(守秘義務)

第8条 委員会の出席者は、個人情報その他業務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

また、その職を退いた後も、同様とする。

(謝 礼)

第9条 委員会に出席した大阪弁護士会、大阪司法書士会、公益社団法人大阪社会福祉士の者の謝礼の額は、日額10,000円とする。

なお、学識経験者がオブザーバー参加した場合の謝礼の額は、日額21,000円とする。

(事務局)

第10条 委員会の事務局業務は、市が社会福祉法人八尾市社会福祉協議会に委託するものとする。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、健康福祉部長が別に定めるものとする。

附 則

この要綱は、令和5年4月26日から実施する。

別表1 (第3条関係)

構成メンバー
大阪弁護士会
大阪司法書士会
公益社団法人大阪社会福祉士会